# CC-Link IE フィールドネットワーク Basic サンプルコードユーザーズマニュアルマスタ局編 1.01 版

#### 改訂履歴

日付	番号	改訂内容
2016/08/01	1.00 版	作成
2016/11/01	1.01 版	誤記修正

# 目次

1	概要		6
		リケーションの開発	
		開発環境	
		開発手順	
	5.3	サンプルコードのファイルリスト	11
		サンプルコードの関数一覧	
	5.5 .	ユーザープログラムの作成	15
	(1)	CCIEF_BASIC_MASTER.c	16
	(2)	2)	19
	(3)	3) SOCKET.c	19
	(4)	l) TIMER.c	19
	(5)	i) USER_SAMPLE.c	21
	5.6	関数詳細	24
	5.6	6.1 戻り値の定義	24
	5.6	6.2 SLMP_MakePacketStream	25
	5.6	6.3 SLMP_GetSImpInfo	26
	5.6	6.4 local_itoa	26
	5.6	6.5 local_atoi	26
	5.6	6.6 SLMP_MakeErrorData	27
	5.6	6.7 ccief_basic_master_initialize	28
	5.6	6.8 ccief_basic_master_terminate	29
	5.6	6.9 ccief_basic_master_main	29
	5.6	6.10 ccief_basic_master_start_cyclic	30
	5.6	6.11 ccief_basic_master_stop_cyclic	30
	5.6	6.12 ccief_basic_master_get_rx	31
	5.6	6.13 ccief_basic_master_set_ry	31
	5.6	6.14 ccief_basic_master_set_rww	32
	5.6	6.15 ccief_basic_master_get_rwr	32
	5.6	6.16 ccief_basic_master_get_pointer	33
	5.6	6.17 ccief_basic_master_set_unit_info	33
	5.6	6.18 ccief_basic_master_get_slave_info	34
	5.6	6.19 ccief_basic_master_get_group_info	35
	5.6	6.20 ccief_basic_master_check_parameter	36
		6.21 ccief_basic_master_recv	
		6.22 ccief_basic_master_polling	
	5.6	6.23 ccief_basic_master_execute_state	37

5.6.24 ccief_basic_master_execute_state_wait_cyclic	38
5.6.25 ccief_basic_master_execute_state_persuasion	38
5.6.26 ccief_basic_master_execute_state_linkscan_end	39
5.6.27 ccief_basic_master_execute_state_linkscan	39
5.6.28 ccief_basic_master_persuasion_timer_timeout	40
5.6.29 ccief_basic_master_cyclic_timer_timeout	40
5.6.30 ccief_basic_master_make_cyclic_data	41
5.6.31 ccief_basic_master_send_cyclic_data	41
5.6.32 ccief_basic_master_recv_cyclic_data_response	42
5.6.33 ccief_basic_slaves_initialize	43
5.6.34 ccief_basic_slaves_execute_state	44
5.6.35 ccief_basic_slaves_execute_state_disconnect	44
5.6.36 ccief_basic_slaves_execute_state_connecting	45
5.6.37 ccief_basic_slaves_execute_state_cyclic_stop	45
5.6.38 ccief_basic_slaves_execute_state_cyclic_end	46
5.6.39 ccief_basic_slaves_execute_state_cyclic	46
5.6.40 socket_initialize	47
5.6.41 socket_terminate	47
5.6.42 socket_recv	48
5.6.43 socket_send	48
5.6.44 timer_initialize	49
5.6.45 timer_terminate	49
5.6.46 timer_main	49
5.6.47 timer_start	50
5.6.48 timer_stop	50
5.6.49 timer_get_time	51
5.6.50 timer_calculate_time_data	51
5.6.51 timer_analyze_time_data	52
5.6.52 timer_gettimeofday	53
5.6.53 main	54
5.6.54 user_callback_cyclic_link_scan_end	54
5.6.55 user_parameter_file_read	55
5.6.56 user_get_input_line	55
5.6.57 user_show_menu_top	56
5.6.58 user_input_check	56
5.6.59 user_start_cyclic	56
5.6.60 user_stop_cyclic	57
5.6.61 user_start_application	57
5.6.62 user_stop_application	58
5.6.63 user_show_slave_info	58

	5.6.64 user_show_master_info	. 58
	5.6.65 user_show_parameter	. 59
	5.6.66 user_get_adapter_info	. 59
6	付録: サンプルコードのコンパイルから実行までの手順	. 60
	6.1 仕様	. 60
	6.2 アプリケーションの作成	. 60
	6.4 アプリケーションの実行	. 61

#### 関連資料

本書に関連する資料は、以下があります。

No	発行元	資料名称	資料番号	
1	CC-Link 協会	CC-Link IE フィールドネットワーク Basic 仕様書(アプリケ	BAP-C2010-004	
		ーション層プロトコル編)		
2	CC-Link 協会	SLMP(Seamless Message Protocol)仕様書(概要編)	BAP-C2006-001	
3	CC-Link 協会	SLMP(Seamless Message Protocol)仕様書(サービス編)	BAP-C2006-002	
4	CC-Link 協会	SLMP(Seamless Message Protocol)仕様書(プロトコル編) BAP-C2006-003		

#### 基数表記について

本書では、特に明記する場合を除き、下記に示す基数表記を使用しています。

No	基数	表記の内容	参考例
1	10 進数	数値の最後に基数を表す単位は付けません。	0
2	16 進数	数値の最初に hex を示す 0x を付けます。	0x00

#### データ型表記について

本書では、特に明記する場合を除き、下記に示すデータ型名を使用しています。

No	データ形名	符号	ビット数	バイト数	C 言語表記(32 ビット)
1	int8_t	有	8	1	char
2	int16_t	有	16	2	short
3	int32_t	有	32	4	int, long
4	int64_t	有	64	8	long long
5	uint8_t	無	8	1	unsigned char
6	uint16_t	無	16	2	unsigned short
7	uint32_t	無	32	4	unsigned int, unsigned long
8	uint64_t	無	64	8	unsigned long long

#### 使用の注意事項について

本書で記述する内容についての注意事項を以下に示します。

- 添付するサンプルコードは使用例を示すものであり、その動作を保証するものではありません。
- CC-Link IE フィールドネットワーク Basic、および SLMP の用語と意味やトラブルシューティングなどについては記述していません。必要に応じて関連マニュアルを各製品ベンダーから入手し、参照してください。
- 本書およびサンプルコードの記載事項、仕様などは、お断りなしに変更することがありますので、ご了承ください。

## 1 概要

本書は、CC-Link IE フィールドネットワーク Basic のマスタ局アプリケーションを開発する担当者向けのユーザーズマニュアルです。

## 2 用語

本マニュアルでは、特に明記する場合を除き、下記の総称・略称を使用して説明します。

総称・略称	内容	
CCIEF-BASIC	CC-Link IE Field Network Basic の略称。	
SLMP	Seamless Message Protocol の略称。	
SLMP 情報	SLMP 通信パケットに関わる、以下の情報を含む構造体。	
	ネットワーク番号、ノード番号、プロセッサ番号、パケットのデータ長、コマンド、サブコマンド、デ	
	ータへのポインタ	
マスタ局	CC-Link IE フィールドネットワーク Basic マスタ局の略称。	
スレーブ局	CC-Link IE フィールドネットワーク Basic スレーブ局の略称。	

## 3 機能

本サンプルコードは、以下の機能を提供します。

表 1 サンプルコードの機能

No.	名称	内容
1	マスタ局	CCIEF-BASIC マスタ局として、CCIEF-BASIC スレーブ局とサイクリック伝送
		を実施します。

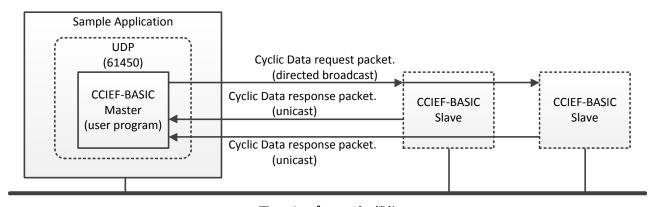


図 1. サンプルコードの機能

# 4 仕様

本サンプルコードにおける CCIEF-BASIC マスタ局の仕様を以下に示す。

## 表 2 CCIEF-BASIC マスタ局の仕様

項目		内容	
通信プロトコル		UDP	
ポート番号		61450	
IP アドレス		IPv4 クラス C:アドレス範囲 192.0.0.1~223.255.255.254	
		ネットワークアドレス長 24 ビット、ホストアドレス長 8 ビット	
		(サブネットマスク 255.255.255.0)	
伝文フォーマット		シリアル番号を付加しない SLMP(バイナリモード)	
送信方式		ディレクテッド・ブロードキャスト(送信時)、ユニキャスト(受信時)	
接続台数		マスタ局: 1局	
		スレーブ局: 最大 64 局(1 台で複数局占有可能)	
グループ数		最大 64 グループ	
機能		サイクリック伝送	
サイクリックデータ	RX	最大 4096 bit(全スレーブ局合計)	
	RY	最大 4096 bit(全スレーブ局合計)	
	RWw	最大 2048 word(全スレーブ局合計)	
RWr		最大 2048 word(全スレーブ局合計)	
パラメータ		CSV 形式(カンマ区切り)のテキストファイル。	
		詳細は、下記参照。	

本サンプルコードは、マスタ局のパラメータを以下の様に定義する。 パラメータは、CSV 形式(カンマ区切り)のテキストファイルで記述する。

表3 本サンプルコードのパラメータ仕様

区分	ID	パラメータ	範囲	内容
Group	1	グループ設定個数	1~64	グループの設定個数。
(グループ	2	グループ番号	1~64	グループ番号。
設定)	3	タイムアウト時間	1~65535 [ms]	リンクスキャンがタイムアウトする時間を指
			(0:500 [ms])	定。
	4	解列検出までの連続	1~65535 回	解列を検出するまでの連続タイムアウト回
		タイムアウト回数	(0:3 回)	数を指定。
	5	コンスタントリンク	1~2000 [ms]	コンスタントリンクスキャンの時間を指定。
		スキャンタイム	(0:コンスタントリンク	
			スキャン未使用)	
	6~	ID2~5 を繰り返し設定	同左	グループの設定個数分、ID2~5を繰り返し
		(可変個数)		設定。
Slave	1	スレーブ局設定個数	1~64	スレーブ局の設定個数。
(スレーブ局	2	IP アドレス	192.0.0.1~223.255.255.254	スレーブ局の IP アドレスを設定。
設定)	3	占有局数	1~16	スレーブ局の占有局数を設定。
	4	グループ番号	1~64	スレーブ局のグループ番号を設定。
	5 <b>~</b>	ID2~4を繰り返し設定	同左	スレーブ局の設定個数分、ID2~4を繰り返
		(可変個数)		し設定。

パラメータ設定例を以下に示す。

#### [ システム構成 ]

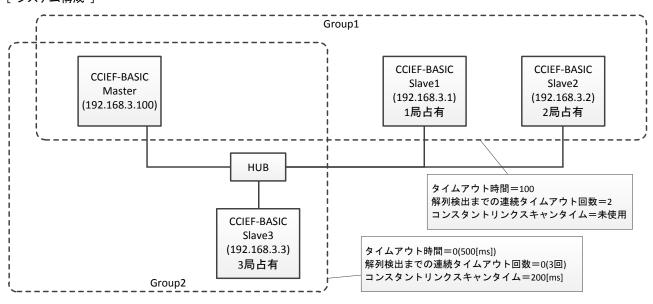


図 2. システム構成例

#### [ MasterParameter.csv ]

CCIEF-BASIC Master Sample Parameter,, Group.. ID, DATA, COMMENT 1, 2, Total number of group 2, 1, Number of group 3, 100, Group1 Cyclic transmission timeout 4, 2, Group1 Count of cyclic transmission timeout 5, 0, Group1 Constant link scan time 6, 2, Number of group 7, 0, Group2 Cyclic transmission timeout 8, 0, Group 2 Count of cyclic transmission timeout 9,200, Group2 Constant link scan time Slave,, ID, DATA, COMMENT 1.3. Total number of slave 2, 192. 168. 3. 1, Slave1 IP address 3, 1, Slavel Number of occupied stations 4, 1, Slavel Number of group 5, 192. 168. 3. 2, Slave2 IP address 6, 2, Slave2 Number of occupied stations 7, 1, Slave2 Number of group 8, 192. 168. 3. 3, Slave3 IP address 9, 3, Slave3 Number of occupied stations

## 5アプリケーションの開発

## 5.1 開発環境

本書に付属するサンプルコードは「gcc(GNU Compiler Collection)」でコンパイルエラーが出ないことを確認している。6 章に、付録として gcc を使用したサンプルコードのコンパイルから実行までの手順を示している。

#### 5.2 開発手順

添付のサンプルコードを使用してアプリケーションを開発する際の手順を示す。

サンプルコードは表 4 に示すプログラム部品で構成する。ユーザーは、SLMP ライブラリを実装先の環境に応じて変更する。また、用途に合せてユーザープログラムの内容を変更する。

#### 表 4 サンプルコード構成

No.	プログラム部品名	概要
1	SLMP ライブラリ	SLMP 通信パケットの生成と、パケットからの SLMP 情報取得を行う関数。実装先の環
		境に応じてプログラムを変更する。
2	ユーザープログラム	機器の機能を実装するためのアプリケーションプログラム。 一例として Linux のソケット
		通信を使用して CC-Link IE フィールドネットワーク Basic のマスタ局としてサイクリック
		通信を行うサンプルコードを記述している。環境に応じてプログラムを変更する。

アプリケーション開発手順を以下に示す。

- (1) ユーザープログラムの作成(CCIEF\_BASIC\_MASTER.c、CCIEF\_BASIC\_MASTER.h、CCIEF\_BASIC\_SLAVES.c、CCIEF\_BASIC\_SLAVES.h、SOCKET.c、SOCKET.h、TIMER.c、TIMER.h、USER\_SAMPLE.c、USER\_SAMPLE.h) ユーザーは、ユーザープログラムを作成する。詳細については、5.5を参照。
- (2) SLMP ライブラリの作成(SLMP.c、SLMP.h) 
  添付のサンプルコードに含まれる SLMP ライブラリのソースコードをコンパイル後、ライブラリアンを実行し、ライブラリファイル を作成する。
- (3) ユーザープログラムとライブラリファイルの結合 ユーザープログラム、ライブラリファイルを結合し、ロードモジュールファイルを作成する。

# 5.3 サンプルコードのファイルリスト

サンプルコードのディレクトリ構成を以下に示す。

root.	+- library	+- include	···SLMP ライブラリヘッダファイル
	1	+- src	…SLMP ライブラリコードファイル
	1		
	+- sample	+- include	…ユーザープログラムヘッダファイル
		+- src	…ユーザープログラムコードファイル

## サンプルコードのファイルリストを以下に示す。

No.	フォルダ名			ファイル名	説明
1	Root			version.txt	バージョン情報
2				readme.txt	ヘルプファイル
3		library	include	SLMP.h	SLMP ライブラリヘッダ
4			src	SLMP.c	SLMP ライブラリ関数
5		sample	include	CCIEF_BASIC_MASTER.h	ユーザープログラムヘッダ(マスタ局)
6				CCIEF_BASIC_SLAVES.h	ユーザープログラムヘッダ(スレーブ局状態)
7				SOCKET.h	ユーザープログラムヘッダ(ソケット)
8				TIMER.h	ユーザープログラムヘッダ(タイマー)
9				USER_SAMPLE.h	ユーザープログラムヘッダ
10			src	CCIEF_BASIC_MASTER.c	ユーザープログラム(マスタ局)
11				CCIEF_BASIC_SLAVES.c	ユーザープログラム(スレーブ局状態)
12				SOCKET.c	ユーザープログラム(ソケット)
13				TIMER.c	ユーザープログラム(タイマー)
14				USER_SAMPLE.c	ユーザープログラム

# 5.4 サンプルコードの関数一覧

サンプルコードに含まれる関数一覧を表 5 に示す。

表 5 サンプルコード関数一覧

	プログラ ファイル		50 W &		low are	公開/
No.	ム部品名	名	関数名	関数型	概要	非公開
1	SLMP ライ	SLMP.c	SLMP_MakePacketStream	int	SLMP 通信パケット作成	公開
2	ブラリ		SLMP_GetSImpInfo	int	SLMP 情報取得	公開
3			local_itoa	uint8_t	数値から ASCII への変換	公開
4			local_atoi	uint8_t	ASCII から数値への変換	公開
5			SLMP_MakeErrorData	int	SLMP エラー応答データ作成	公開
	ユーザー	CCIEF_BA	ccief_basic_master_initialize	int	CCIEF-BASIC マスタ局初期	公開
6	プログラ	SIC_MAS			化	
7	ム	TER.c	ccief_basic_master_terminate	void	CCIEF-BASIC マスタ局終了	公開
8			ccief_basic_master_main	int	CCIEF-BASIC マスタ局メイン	公開
0					処理	
9			ccief_basic_master_start_cyclic	int	サイクリック伝送開始	公開
10			ccief_basic_master_stop_cyclic	int	サイクリック伝送停止	公開
11			ccief_basic_master_get_rx	int	RX データ取得	公開
12			ccief_basic_master_set_ry	int	RY データセット	公開
13			ccief_basic_master_set_rww	int	RWw データセット	公開
14			ccief_basic_master_get_rwr	int	RWr データ取得	公開
15			ccief_basic_master_get_pointer	uint16_t *	デバイス先頭ポインタ取得	公開
16			ccief_basic_master_set_unit_info	void	自局ユニット情報セット	公開
17			ccief_basic_master_get_slave_info	int	スレーブ局受信情報取得	公開
18			ccief_basic_master_get_group_info	int	グループ情報取得	公開
19			ccief_basic_master_check_paramet	int	パラメータチェック	非公開
19			er			
20			ccief_basic_master_recv	Int	パケット受信	非公開
21			ccief_basic_master_polling	Int	定期実行	非公開
22			ccief_basic_master_execute_state	void	マスタ局状態実行	非公開
23			ccief_basic_master_execute_state_	void	マスタ局状態実行	非公開
23			wait_cyclic		(待機中)	
24			ccief_basic_master_execute_state_p	void	マスタ局状態実行	非公開
27			ersuasion		(マスタ局調停中)	
25			ccief_basic_master_execute_state_li	void	マスタ局状態実行	非公開
2.5			nkscan_end		(リンクスキャン完了)	
26			ccief_basic_master_execute_state_li	void	マスタ局状態実行	非公開
			nkscan		(リンクスキャン中)	

		ccief_basic_master_persuasion_time	void	フレーム監視時間タイムアウ	非公開
27		r_timeout		ト(コールバック関数)	
		ccief_basic_master_cyclic_timer_tim	void	サイクリック伝送タイムアウト	非公開
28		eout		(コールバック関数)	
		ccief_basic_master_make_cyclic_dat	int	サイクリック伝送データ作成	非公開
29		a			
		ccief_basic_master_send_cyclic_dat	int	サイクリック伝送データ送信	非公開
30		a			
		ccief_basic_master_recv_cyclic_dat	void	サイクリック伝送データ応答	非公開
31		a_response		受信	
32	CCIEF_BA	ccief_basic_slaves_initialize	void	スレーブ局状態初期化	公開
33	SIC_SLAV	ccief_basic_slaves_execute_state	void	スレーブ局状態実行	公開
0.4	ES.c	ccief_basic_slaves_execute_state_di	void	スレーブ局状態実行	非公開
34		sconnect		(解列中)	
0.5		ccief_basic_slaves_execute_state_c	void	スレーブ局状態実行	非公開
35		onnecting		(復列待ち)	
20		ccief_basic_slaves_execute_state_c	void	スレーブ局状態実行	非公開
36		yclic_stop		(サイクリック停止中)	
37		ccief_basic_slaves_execute_state_c	void	スレーブ局状態実行	非公開
37		yclic_end		(サイクリック伝送完了)	
38		ccief_basic_slaves_execute_state_c	void	スレーブ局状態実行	非公開
30		yelic		(サイクリック伝送中)	
39	SOCKET.	socket_initialize	int	ソケット初期化	公開
40	С	socket_terminate	void	ソケット終了	公開
41		socket_recv	int	パケット受信	公開
42		socket_send	int	パケット送信	公開
43	TIMER.c	timer_initialize	void	タイマー初期化	公開
44		timer_terminate	void	タイマー終了	公開
45		timer_main	void	タイマーメイン処理	公開
46		timer_start	int	タイマー開始	公開
47		timer_stop	void	タイマー停止	公開
48		timer_get_time	int64_t	現在時間取得	公開
49		timer_calculate_time_data	int64_t	時計情報算出	公開
50		timer_analyze_time_data	void	時計情報解析	公開
51		timer_gettimeofday	int	システム時間取得	公開
52	USER_SA	main	void	メイン処理	公開
53	MPLE.c	user_callback_cyclic_link_scan_end	void	リンクスキャン完了	公開
აა				(コールバック関数)	

55		user_get_input_line	void	入力文字列取得	非公開
		usor_got_mput_mro	Void	7732 1 2342 10	7F 47/11
56		user_show_menu_top	void	メニュー画面表示	非公開
57		user_input_check	int	入力チェック	非公開
58		user_start_cyclic	void	サイクリック伝送開始	非公開
59		user_stop_cyclic	void	サイクリック伝送停止	非公開
60		user_start_application	void	アプリケーション開始	非公開
61		user_stop_application	void	アプリケーション停止	非公開
62		user_show_slave_info	void	スレーブ局情報表示	非公開
63		user_show_master_info	void	マスタ局情報表示	非公開
64		user_show_parameter	void	パラメータ表示	非公開
65		user_get_adapter_info	int	ネットワークアダプタ情報取	非公開
03				得	

公開:外部に公開する関数を示す。 非公開:ローカルファイル内で使用する関数を示す。

## 5.5 ユーザープログラムの作成

- ユーザーは実装先の環境に応じて、ユーザープログラムを作成する。
- ユーザープログラムのファイル一覧を以下に示す。

表 6 ユーザープログラムのファイル一覧

No.	ファイル名	内容
1	CCIEF_BASIC_MASTER.c	サイクリック通信を実施する。
2	CCIEF_BASIC_SLAVES.c	スレーブ局ごとの個別状態の処理を実施する。
3	SOCKET.c	ソケット処理を実施する為の関数群を提供する。
4	TIMER.c	タイマー処理を実施する為のライブラリを提供する。
5	USER_SAMPLE.c	マスタ局の初期化とメイン処理の実行、およびパラメータファイルの読み込みを実施す
		<b>వ</b> .
		コールバック関数を実装し、サイクリック伝送のリンクスキャン完了処理を実施する。

ユーザーの実装環境において、OS およびプロトコルスタックの相違によるプログラムの変更が必要な箇所を以下に示す。

表 7 OS およびプロトコルスタックの相違によるプログラムの変更が必要な箇所

No.	ファイル名	関数名	変更点
1	CCIEF_BASIC_MASTER.c	ccief_basic_master_initialize	ソケット関数、構造体の実装方法。
2		ccief_basic_master_check_parameter	ソケット関数、構造体の実装方法。※1
3		ccief_basic_master_recv	ソケット関数、構造体の実装方法。
4		ccief_basic_master_execute_state_wait_cyclic	ソケット関数、構造体の実装方法。
5	SOCKET.c	socket_initialize	ソケット関数、構造体の実装方法。※1
6		socket_terminate	ソケット関数、構造体の実装方法。
7		socket_recv	ソケット関数、構造体の実装方法。
8		socket_send	ソケット関数、構造体の実装方法。
9	TIMER.c	timer_calculate_time_data	システム時間の取得方法。
10		timer_gettimeofday	システム時間の取得方法。
11	USER_SAMPLE.c	main	ソケット関数、構造体の実装方法。
12		user_show_parameter	ソケット関数、構造体の実装方法。
13		user_get_adapter_info	ネットワークアダプタ情報の取得方法。

※1:ノンブロッキングモード設定が必要。

ユーザープログラム作成におけるポイントについて、各ファイルごとに下記に説明する。

#### (1) CCIEF\_BASIC\_MASTER.c

スレーブ局とサイクリック通信を実施する。マスタ局のグループ別の状態を処理する。

※詳細は、CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケーション層プロトコル編)を参照。

#### ① サイクリックデータ

サンプルコードでは、内部にサイクリックデータ(RX、RY、RWw、RWr)を定義する。ユーザープログラムはサイクリックデータに 任意のタイミングでアクセスすることで、マスタ局とサイクリック通信を実現する。サイクリックデータのアクセス方法には、、サイクリックデータのデバイスに直接アクセスする方法と、各デバイスの先頭ポインタを取得し、そのポインタでアクセスする方法を定義している。

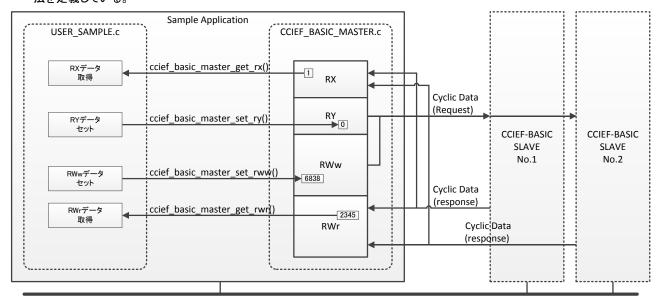


図 3. サイクリックデータのデバイスに直接アクセス

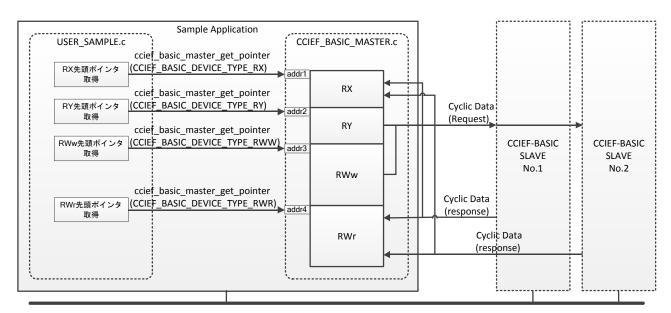


図 4. サイクリックデータの各デバイスの先頭ポインタを取得

#### ②コールバック関数

サンプルコードは、コールバック関数を定義し、以下に示すタイミングで指定されたコールバック関数を実行する。 ユーザーはコールバック関数を実装することで、機能を簡単に開発できる。

表8 コールバック関数一覧

No.	コールバック関数名	実行タイミング
1	CCIEF_BASIC_MASTER_CALLBACK_CYC	マスタ局の状態がリンクスキャン完了に遷移する時に、実行される。
	LIC_LINK_SCAN_END	

#### [ CCIEF\_BASIC\_MASTER.h ]

 $typedef\ void (*CCIEF\_BASIC\_MASTER\_CALLBACK\_CYCLIC\_LINK\_SCAN\_END) (uint8\_t\ ucGroupNumber);$ 

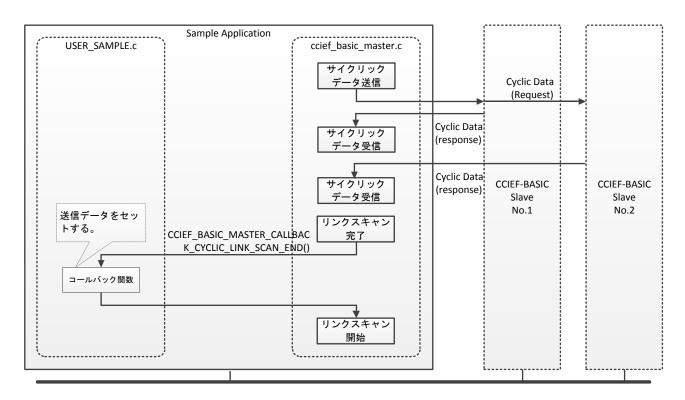


図 5. コールバック関数のイメージ

#### ③ 自局ユニット情報

サンプルコードは、サイクリック伝送の要求データでスレーブ局へ通知する自局ユニット情報をユーザープログラムでセットできる。

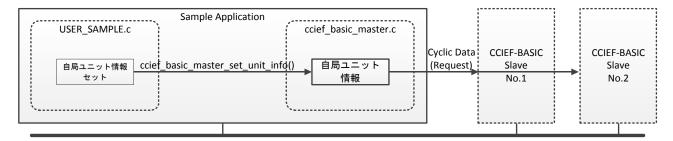


図 6. 自局ユニット情報を設定

#### ④ スレーブ局受信情報取得

サンプルコードは、サイクリックデータで受信した各スレーブ局の情報をユーザープログラムで取得できる。

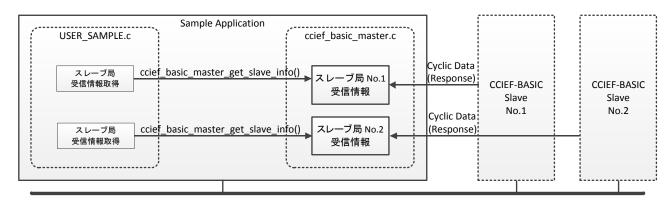


図 7. スレーブ局受信情報を取得

#### ⑤ グループ情報取得

サンプルコードは、マスタ局の各グループ情報をユーザープログラムで取得できる。

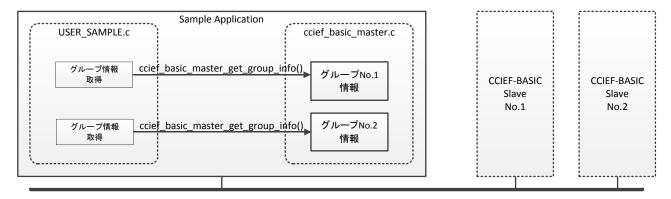


図 8. グループ情報を取得

## (2) CCIEF\_BASIC\_SLAVES.c

スレーブ局ごとの個別状態の処理を実施する。

※詳細は、CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケーション層プロトコル編)を参照。

#### (3) SOCKET.c

ソケット処理を実施する為の関数群を提供する。

※実装先の環境に応じて変更する。

#### (4) TIMER.c

タイマー処理を実施する為のライブラリを提供する。

※経過時間(プロセッサ時間)の取得方法等、実装先の環境に応じて変更する。

#### ①コールバック関数

サンプルコードでは、以下に示すコールバック関数を定義する。コールバック関数は、登録されたタイマーがタイムアウトした 時に実行される。

#### [TIMER.h]

typedef void (\*TIMER\_CALLBACK)( int iId, void \*pCallbackArg );

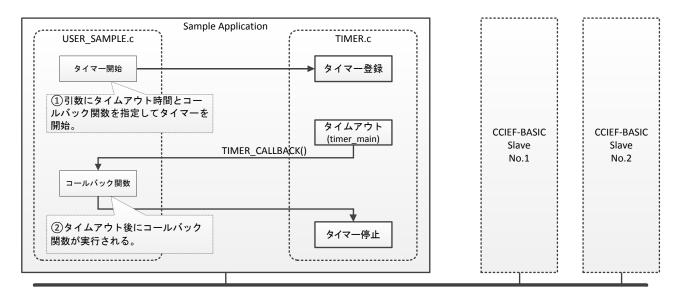


図 9. コールバック関数のイメージ

## ② フローチャート

サンプルプログラムのフローチャートを以下に示す。

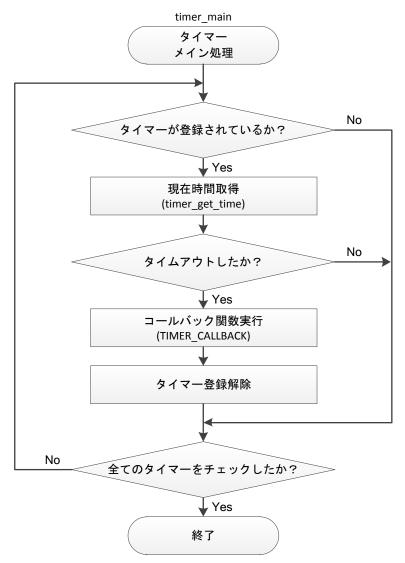


図 10. TIMER.c のフローチャート(サンプルプログラムの例)

## (5) USER\_SAMPLE.c

マスタ局、およびタイマー機能の初期化とメイン処理、およびパラメータファイルの読み出しを実施する。

コールバック関数を実装し、サイクリック伝送のリンクスキャン完了処理を実施する。

ユーザー操作により、サイクリック伝送の開始と停止、各種情報を画面に表示する。

#### ①プログラム実装

サンプルプログラムは、CCIEF\_BASIC\_MASTER.c が提供するコールバック関数を実装する。 サンプルプログラムの実装内容を以下に示す。

#### 表 9 サンプルプログラムの実装内容

No.	プログラム名	実装内容	実装元コールバック関数名
1	user_callback_cyclic_link_scan_	指定されたグループ番号に属するスレーブ	CCIEF_BASIC_MASTER_CALLBAC
	end	局の RY、および RWw に、送信データをセッ	K_CYCLIC_LINK_SCAN_END(表 8 参
		トする。(※1)	照)

※1:ユーザーの実装先の環境に応じて、変更する。

#### ② ユーザー操作

サンプルプログラムはアプリケーションの実行後、ユーザー操作(キー入力)で以下の処理を実行できる。

表 10 ユーザー操作

No.	ユーザー操作	実行内容
1	'1' <i>キ</i> ー	スレーブ局のサイクリックを開始。※1
2	'2' <del>+</del> —	スレーブ局のサイクリックを停止。※1
3	'3' <del>+</del> —	アプリケーションを開始。
		(マスタ局のサイクリックデバイス(RY、RWw)にデータをセット)
4	'4' <del>+</del> —	アプリケーションを停止。
		(マスタ局のサイクリックデバイス(RY、RWw)をクリア)
5	'5' <del>+</del> —	スレーブ局情報を画面に表示。※1
6	'6' <del>+</del> —	マスタ局情報を画面に表示。※2
7	'7' <del>+</del> —	パラメータ設定内容を画面に表示。
8	'Esc' +—	アプリケーションの終了。

※1:全てのスレーブ局が対象。

※2:全てのグループが対象。

③ フローチャート

サンプルプログラムのフローチャートを以下に示す。

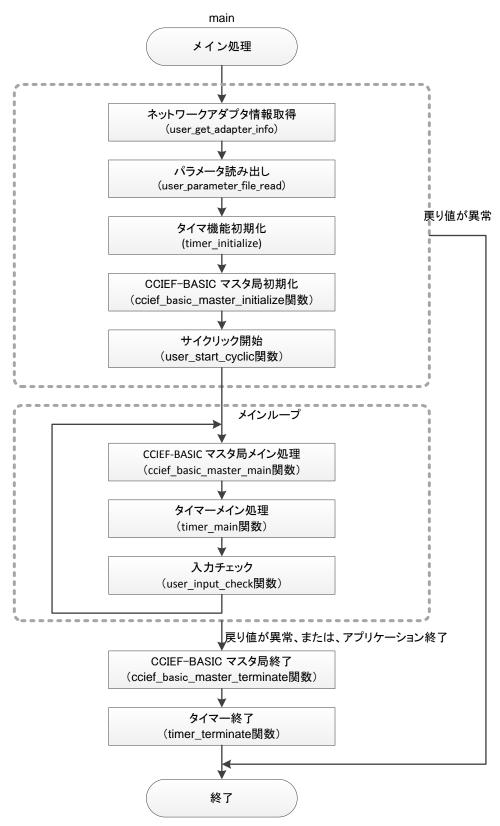


図 11. USER\_SAMPLE.c のフローチャート(サンプルプログラムの例)

 $user\_callback\_cyclic\_link\_scan\_end$ リンクスキャン完了 (コールバック関数) スレーブ局数分ループ RWwデバイス先頭ポインタ取得 (ccief\_basic\_master\_get\_pointer) RYデバイス先頭ポインタ取得 (ccief\_basic\_master\_get\_pointer) No 引数のグループ番号と 同じスレーブ局か? **↓** Yes RYデバイスデータ設定 (memset) RWwデバイスデータ設定 (memset)

図 12. USER\_SAMPLE.c のフローチャート 2(サンプルプログラムの例)

終了

## 5.6 関数詳細

## 5.6.1 戻り値の定義

SLMP ライブラリ内の関数戻り値として返すエラーコード及び終了コードは以下を使用する。

#### [SLMP.h]

#define SLMP_ERR_OK	0
#define SLMP_ERR_NG	(-1)
#define SLMP_ERR_COMMAND_SUBCOMMAND	(0xC059)
#define SLMP_ERR_WRONG_DATA	(0xC05C)
#define SLMP_ERR_DATA_LENGTH	(0xC061)
#define SLMP_ERR_UNDER_EXECUTION	(0xCEE0)
#define SLMP_ERR_REQ_DATA_SIZE	(0xCEE1)
#define SLMP_ERR_RES_DATA_SIZE	(0xCEE2)
#define SLMP_ERR_NO_EXIST_SERVER_NO	(0xCF10)
#define SLMP_ERR_CAN_NOT_COMMUNICATION_SETTING	(0xCF20)
#define SLMP_ERR_NO_EXIST_PARAM_ID	(0xCF30)
#define SLMP_ERR_CAN_NOT_PARAMETER_SET	(0xCF31)
#define SLMP_END_DUPLICATE_MASTER	(0xCFE0)
#define SLMP_END_INVALID_NUMBER_OF_OCCUPIED_STATIONS	(0xCFE1)
#define SLMP_END_SLAVE	(0xCFF0)
#define SLMP_END_DISCONNECTED_REQUEST	(0xCFFF)

ユーザープログラム内の関数戻り値として返すエラーコードは以下を使用する。

#### [ CCIEF\_BASIC\_MASTER.h ]

#define CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK	0
#define CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_NG	(-1)
#define CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_DEVICE_RANGE	(-100)
#define CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_MASTER_DUPLICATION	(-200)
#define CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_SLAVE_DUPLICATION	(-300)

#### [SOCKET.h]

#define	SOCKET_ERR_OK	0	
#define	SOCKET_ERR_SOCKET	(-100)	
#define	SOCKET_ERR_RECV	(-103)	
#define	SOCKET_ERR_SEND	(-104)	
#define	SOCKET_ERR_NO_RECEIVABLE	(-200)	

## [TIMER.h]

#define	TIMER_OK	0	
#define	TIMER_RESOURCE_NONE	(-1)	

## [USER\_SAMPLE.h]

#define USER_ERR_	OK 0	
#define USER_ERR_	NG (-1)	
#define USER_EXIT	1	

## 5.6.2 SLMP\_MakePacketStream

表 11 SLMP\_MakePacketStream

機能	SLMP 通信パケット作成					
ファイル名	SLMP.c		公開/非公開	公開		
呼び出し形式	int SLMP_MakePacketStre	am				
	(uint32_t ulFrameType, con	st SLMP_INFO *p, uint8_t	*pucStream)			
引数	型名	変数名	内容	入出力		
	uint32_t	ulFrameType	フレーム種別	入力		
	const SLMP_INFO *	const SLMP_INFO * p		入力		
	uint8_t *	pucStream	送信パケット	出力		
戻り値	SLMP_ERR_OK 正常					
	SLMP_ERR_NG 異常					
説明	SLMP 通信パケット生成	SLMP 通信パケット生成				

SLMP\_INFO の構成を、サンプルコードを元に下記に示す。

#### [SLMP.h]

```
typedef struct
    uint32_t ulFrameType;
                                      /* Frame Type */
    uint16_t usSerialNumber;
                                      /* Serial Number */
                                      /* Network Number */
    uint16_t usNetNumber;
    uint16_t usNodeNumber;
                                      /* Node Number */
    uint16_t usProcNumber;
                                      /* Processor Number */
    uint16_t usDataLength;
                                      /* Data Length */
    uint16_t usTimer;
                                      /* Timer Value */
    uint16_t usCommand;
                                      /* Command */
    uint16_t usSubCommand;
                                      /* Sub Command */
    uint16_t usEndCode;
                                      /* End Code */
    uint8_t *pucData;
                                      /* Data */
}SLMP_INFO;
```

# $5.6.3 \; \textbf{SLMP\_GetSImpInfo}$

## 表 12 SLMP\_GetSImpInfo

機能	SLMP 情報取得				
ファイル名	SLMP.c		公開/非公開 公開		
呼び出し形式	int SLMP_GetSImpInfo				
	(SLMP_INFO *p, const uint	:8_t *pucStream)			
引数	型名	変数名	内容		入出力
	SLMP_INFO *	р	SLMP 情報		出力
	uint8_t *	pucStream	受信パケット		入力
戻り値	SLMP_ERR_OK 正常				
	SLMP_ERR_NG 異常				
説明	SLMP 情報取得				

# 5.6.4 local\_itoa

## 表 13 local\_itoa

機能	数値から ASCII への変換					
ファイル名	SLMP.c		公開/非公開 公開			
呼び出し形式	uint8_t local_itoa	uint8_t local_itoa				
	(uint8_t ucInt)	(uint8_t ucInt)				
引数	型名	変数名			入出力	
	uint8_t	ucInt			入力	
戻り値	uint8_t ASCII ⊐—ド					
説明	数値から ASCII への変換	数値から ASCII への変換				

## 5.6.5 local\_atoi

## 表 14 local\_atoi

機能	ASCII から数値への変換						
ファイル名	SLMP.c		公開/非公開 公開				
呼び出し形式	uint8_t local_atoi	uint8_t local_atoi					
	(uint8_t ucInt)	(uint8_t ucInt)					
引数	型名	変数名	内容		入出力		
	uint8_t	ucInt	数值		入力		
戻り値	uint8_t 数值						
説明	ASCII から数値への変換	ASCII から数値への変換					

# 5.6.6 SLMP\_MakeErrorData

## 表 15 SLMP\_MakeErrorData

機能	SLMP エラー応答データ作成					
ファイル名	SLMP.c		公開/非公開	公開		
呼び出し形式	int SLMP_MakeErrorData					
	(const SLMP_INFO *p, uint	t8_t *pucStream, uint16_t *	pusDataSize)			
引数	型名	変数名	内容	入出力		
	SLMP_INFO *	р	SLMP 情報	入力		
	uint8_t * pucStrea		応答データ	出力		
	uint16_t *	pusDataSize	応答データサイズ	出力		
戻り値	SLMP_ERR_OK 正常					
	SLMP_ERR_NG 異常					
説明	SLMP エラー応答データ作	成				

## 5.6.7 ccief\_basic\_master\_initialize

表 16 ccief\_basic\_master\_initialize

機能	CCIEF-BASIC マスタ局初期化						
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/	公開/非公開			
呼び出し形	int ccief_basic_master_initialize	int ccief_basic_master_initialize					
式	(uint32_t ulIpAddress, uint32_t ulSubr	netMask, CCIEF_BASIC	_MASTE	ER_PARAMETER *p	Paramet	er,	
	CCIEF_BASIC_MASTER_CALLBACK_	CYCLIC_LINK_SCAN_E	ND pCy	clicLinkScanEndFu	nc)		
引数	型名	変数名		内容		入出力	
	uint32_t	ulIpAddress		マスタ局 IP アドレス		入力	
	uint32_t	ulSubnetMask		マスタ局サブネットマスク		入力	
	CCIEF_BASIC_MASTER_PARAMET	pParameter		マスタ局パラメータ	タ	入力	
	ER*						
	CCIEF_BASIC_MASTER_CALLBAC	pCyclicLinkScanEndF	unc	コールバック関数		入力	
	K_CYCLIC_LINK_SCAN_END			(リンクスキャン完	了)		
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK IE	常					
	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_SOCKET ソケット異常						
説明	マスタ局の初期化。						
	各変数の初期化。	各変数の初期化。					
	ソケットの生成。						

CCIEF\_BASIC\_MASTER\_PARAMETER の構成を、サンプルコードを元に下記に示す。

```
typedef struct
    uint8_t ucGroupNumber;
                                               /* Group number */
    uint16_t usCyclicTransmissionTimeout;
                                              /* Cyclic transmission timeout */
    uint16_t usCyclicTransmissionTimeoutCount; /* Count of cyclic transmission timeout */
    uint16_t usConstantLinkScanTime;
                                               /* Constant link scan time */
} CCIEF_BASIC_GROUP_PARAMETER;
typedef struct
    uint32_t ulIpAddress;
                                               /* Slave ip address */
    uint16_t usOccupiedStationNumber;
                                               /* Number of occupied stations */
    uint8_t ucGroupNumber;
                                               /* Group number */
} CCIEF_BASIC_SLAVE_PARAMETER;
typedef struct
    int
                                      iTotalGroupNumber;
                                                                                 /* Total number of the groups */
    CCIEF_BASIC_GROUP_PARAMETER Group[CCIEF_BASIC_MAX_GROUP_NUMBER]; /* Parameter of the groups */
                                      iTotalSlaveNumber;
                                                                                 /* Total number of the slaves */
    CCIEF_BASIC_SLAVE_PARAMETER Slave[CCIEF_BASIC_MAX_SLAVE_NUMBER];
                                                                               /* Parameter of the slaves */
} CCIEF_BASIC_MASTER_PARAMETER;
```

# 5.6.8 ccief\_basic\_master\_terminate

表 17 ccief\_basic\_master\_terminate

機能	CCIEF-BASIC マスタ局終了				
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開 公開		
呼び出し形式	void ccief_basic_master_terminate				
	(void)				
引数	型名	変数名	内容		入出力
	-	_	-		_
戻り値	-				
説明	マスタ局の終了。				
	ソケットをクローズ。				

# 5.6.9 ccief\_basic\_master\_main

## 表 18 ccief\_basic\_master\_main

機能	CCIEF-BASIC マスタ局メイン処理					
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	公開		
呼び出し形式	int ccief_basic_master_main					
	(void)	(void)				
引数	型名	変数名	内容     入出力       -     -		入出力	
	_	-			-	
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ER	R_OK 正常				
	SOCKET_ERR_RECV ソケ:	SOCKET_ERR_RECV ソケット異常				
説明	パケット受信。					
	定期処理を実行。					

## 5.6.10 ccief\_basic\_master\_start\_cyclic

表 19 ccief\_basic\_master\_start\_cyclic

機能	サイクリック伝送開始					
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開 公開			
呼び出し形式	int ccief_basic_master_start_cyclic					
	(int iSlaveNumber)	(int iSlaveNumber)				
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	int	iSlaveNumber	スレーブ局 No	ーブ局 No 入力		
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_EF	R_OK 正常				
	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_NG 異常					
説明	引数 iSlaveNumber で指定	ーーー されたスレーブ局のサイク	リック伝送を開始。			

# 5.6.11 ccief\_basic\_master\_stop\_cyclic

## 表 20 ccief\_basic\_master\_stop\_cyclic

機能	サイクリック伝送停止				
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開 公開		
呼び出し形式	int ccief_basic_master_stop	int ccief_basic_master_stop_cyclic			
	(int iSlaveNumber)	(int iSlaveNumber)			
引数	型名	変数名	内容		入出力
	int	iSlaveNumber	スレーブ局 No		入力
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ER	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK 正常			
	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_NG 異常				
説明	引数 iSlaveNumber で指定	ーーー されたスレーブ局のサイク	リック伝送を停止。		

# 5.6.12 ccief\_basic\_master\_get\_rx

## 表 21 ccief\_basic\_master\_get\_rx

機能	RX データ取得	RX データ取得				
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開 公開			
呼び出し形式	int ccief_basic_master_get_r	rx .				
	(int iNumber, int *piValue)					
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	int	iNumber	デバイス番号		入力	
	int *	piValue	データ格納先ポインタ		出力	
			格納値:			
			0 (ビット OFF)			
			1 (ビット ON)			
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ER	RR_OK 正常				
	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_DEVICE_RANGE デバイス範囲異常					
説明	引数 iNumber で指定された	ニデバイス番号の RX デー☆	夕を取得。			

# 5.6.13 ccief\_basic\_master\_set\_ry

## 表 22 ccief\_basic\_master\_set\_ry

機能	RY データセット	RY データセット				
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	公開		
呼び出し形式	int ccief_basic_master_set_r	ту				
	(int iNumber, int iValue)					
引数	型名	変数名	内容	入出力		
	int	iNumber	デバイス番号	入力		
	int iValue セット値		セット値	入力		
			0 (ビット OFF)			
			1 (ビット ON)			
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ER	RR_OK 正常				
	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_NG 異常					
	CCIEF_BASIC_MASTER_ER	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_DEVICE_RANGE デバイス範囲異常				
説明	引数 iNumber で指定された	ニデバイス番号の RY に、引	数 iValue の値をセット。			

# 5.6.14 ccief\_basic\_master\_set\_rww

表 23 ccief\_basic\_master\_set\_rww

機能	RWw データセット	RWw データセット			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開 公開		
呼び出し形式	int ccief_basic_master_set_r	ww			
	(int iNumber, uint16_t usVa	lue)			
引数	型名	変数名	内容		入出力
	int	iNumber	デバイス番号 セット値		入力
	uint16_t	usValue			入力
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK 正常				
	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_DEVICE_RANGE デバイス範囲異常				
説明	引数 iNumber で指定された	 ニデバイス番号の RWw に、	引数 iValue の値をセット。	•	

# 5.6.15 ccief\_basic\_master\_get\_rwr

#### 表 24 ccief\_basic\_master\_get\_rwr

機能	RWr データ取得				
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	公開	
呼び出し形式	int ccief_basic_master_get_r	wr			
	(int iNumber, uint16_t *pus	Value)			
引数	型名	変数名	内容		入出力
	int	iNumber	デバイス番号		入力
	uint16_t *	pusValue	データ格納先ポインタ		出力
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK 正常				
	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_DEVICE_RANGE デバイス範囲異常				
説明	引数 iNumber で指定された	ニデバイス番号の RWr デー			

## 5.6.16 ccief\_basic\_master\_get\_pointer

#### 表 25 ccief\_basic\_master\_get\_pointer

機能	デバイス先頭ポインタ取得	デバイス先頭ポインタ取得			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開 公開		
呼び出し形式	uint16_t *ccief_basic_maste	uint16_t *ccief_basic_master_get_pointer			
	(int iDeviceType)	(int iDeviceType)			
引数	型名	変数名	内容		入出力
	int	iDeviceType	デバイス種別		入力
戻り値	デバイス先頭ポインタ				
説明	デバイスの先頭ポインタを	デバイスの先頭ポインタを取得。			

デバイス種別の定義を、サンプルコードを元に下記に示す。

## [ CCIEF\_BASIC\_MASTER.h ]

#define	CCIEF BASIC DEVICE TYPE RX	1	/* Type of device for RX */
	CCIEF BASIC DEVICE TYPE RY		
			/* Type of device for RY */
#define	CCIEF_BASIC_DEVICE_TYPE_RWW	3	/* Type of device for RWw */
#define	CCIEF_BASIC_DEVICE_TYPE_RWR	4	/* Type of device for RWr */

## 5.6.17 ccief\_basic\_master\_set\_unit\_info

#### 表 26 ccief\_basic\_master\_set\_unit\_info

機能	自局ユニット情報セット	自局ユニット情報セット			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開 公開		
呼び出し形式	void ccief_basic_master	void ccief_basic_master_set_unit_info			
	(uint16_t usUnitInfo)	(uint16_t usUnitInfo)			
引数	型名	変数名	内容		入出力
	uint16_t	usUnitInfo	アプリケーション動作状態 入力		入力
戻り値	-				
説明	自局ユニット情報をセッ	自局ユニット情報をセット。			

アプリケーション動作状態の定義を、サンプルコードを元に下記に示す。

#define	CCIEF_BASIC_UNIT_INFO_APPLICATION_STOP	0x0000	/* Stopping application for setting the unit info */
#define	CCIEF BASIC UNIT INFO APPLICATION RUNNING	0x0001	/* Running application for setting the unit info */

## 5.6.18 ccief\_basic\_master\_get\_slave\_info

表 27 ccief\_basic\_master\_get\_slave\_info

機能	スレーブ局受信情報取得					
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/	非公開	公開	
呼び出し形	int ccief_basic_master_get_slave_info					
式	(int iSlaveNumber, CCIEF_BASIC_SLAVE_INFO *pSlaveInfo)					
引数	型名	変数名		内容		入出力
	int	iSlaveNumber		スレーブ局 No		入力
	CCIEF_BASIC_SLAVE_INFO *	pSlaveInfo		スレーブ局受信情	<b>青報</b>	出力
				格納先ポインタ		
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK 正常					
	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_NG 異常					
説明	引数 iSlaveNumber で指定されたスレ	ーブ局の情報を、引数	pSlave	Info に格納。	_	

CCIEF\_BASIC\_SLAVE\_INFO の構成を、サンプルコードを元に下記に示す。

```
typedef struct
    uint16_t
                                         usVenderCode;
                                                                         /* Vender code */
    uint16_t
                                         usReserve1;
                                                                         /* Reserve */
                                                                         /* Model code */
    uint32_t
                                         ulModelCode;
    uint16_t
                                         usMachineVersion;
                                                                         /* Machine version */
    uint16_t
                                         usReserve2;
                                                                         /* Reserve */
                                                                         /* Information of the unit */
    uint16 t
                                         usUnitInfo;
    uint16_t
                                         usErrCode;
                                                                         /* Error code */
                                                                         /* Data of the unit */
    uint32_t
                                         ulUnitData;
} CCIEF_BASIC_SLAVE_NOTIFY_INFO;
typedef struct
    uint16_t
                                         usProtocolVersion;
                                                                         /* Protocol version */
                                                                         /* Error code of the slave */
    uint16_t
                                         usEndCode;
    uint32_t
                                                                         /* Id of the slave */
                                         ulId;
    uint8_t
                                         ucGroupNumber;
                                                                         /* Group number of the slave */
    uint16_t
                                         usFrameSequenceNumber;
                                                                         /* Frame sequence number */
                                         usOccupiedStationNumber;
                                                                         /* Number of occupied stations */
    int
                                         iState;
                                                                         /* State of the slave */
    CCIEF_BASIC_SLAVE_NOTIFY_INFO NotifyInfo;
                                                                         /* Notify information from the slave */
                                         iCyclicState;
                                                                         /* Cyclic state */
    int
    int
                                         iStationNumber;
                                                                         /* Number of stations */
} CCIEF_BASIC_SLAVE_INFO;
```

# 5.6.19 ccief\_basic\_master\_get\_group\_info

表 28 ccief\_basic\_master\_get\_group\_info

機能	グループ情報取得					
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/	非公開	公開	
呼び出し形	int ccief_basic_master_get_group_info					
式	(int iGroupNumber, CCIEF_BASIC_GF	(int iGroupNumber, CCIEF_BASIC_GROUP_INFO *pGroupInfo)				
引数	型名	変数名		内容		入出力
	int	iGroupNumber		スレーブ局 No		入力
	CCIEF_BASIC_GROUP_INFO *	pGroupInfo		グループ情報		出力
				格納先ポインタ		
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK 正常					
	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_NG 異常					
説明	引数 iSlaveNumber で指定されたマス	スタ局の情報を、引数 po	GroupIn	fo に格納。		

CCIEF\_BASIC\_GROUP\_INFO の構成を、サンプルコードを元に下記に示す。

typedef struct		
{		
uint16_t	usProtocolVersion;	/* Protocol version */
uint32_t	ul <b>I</b> d;	/* Id of the master */
uint8_t	ucGroupNumber;	/* Group number of the slave */
int	iTotalSlaveNumber;	/* Total number of the slaves */
int	usTotalOccupiedStationNumber;	/* Total number of occupied stations */
int	iState;	/* State of Master */
uint16_t	usUnitInfo;	/* Information of the unit */
uint16_t	usFrameSequenceNumber;	/* Frame sequence number */
uint16_t	usParameterId;	/* Parameter id */
int64_t	IlTimeData;	/* Data of time */
int64_t	IILinkScanTimeCurrent;	/* Current link scan time[us] */
int64_t	IILinkScanTimeMinimum;	/* Minimum link scan time[us] */
int64_t	IILinkScanTimeMaximum;	/* Maximum link scan time[us] */
} CCIEF_BASIC_0	GROUP_INFO;	

# 5.6.20 ccief\_basic\_master\_check\_parameter

## 表 29 ccief\_basic\_master\_check\_parameter

機能	パラメータチェック				
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開	
呼び出し形式	int ccief_basic_master_check_parameter				
	(CCIEF_BASIC_MASTER_PARAMETER *pParameter)				
引数	型名	変数名	内容	入出力	
	CCIEF_BASIC_MASTER_PARAMETER	pParameter	マスタ局パラメータ	入力	
	*				
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK 正常				
	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_NG 異常				
説明	引数 pParameter で指定されたマスタ局パラメータをチェック。				

# 5.6.21 ccief\_basic\_master\_recv

## 表 30 ccief\_basic\_master\_recv

機能	パケット受信					
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開		
呼び出し形式	int ccief_basic_master_recv					
	(void)					
引数	型名	変数名	内容	入出力		
	-	-	_	-		
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK 正常					
	SOCKET_ERR_RECV ソケット異常 CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_MASTER_DUPLICATION マスタ局重複					
説明	CCIEF-BASIC スレーブ局のパケット受信。					
	ユーザーの実装先の環境に応じてプログラムを書き換えること。					
	※本関数は定期的に実行される必要がある。					

# 5.6.22 ccief\_basic\_master\_polling

表 31 ccief\_basic\_master\_polling

機能	定期実行			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	int ccief_basic_master_polling			
	(CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	*pGroup)		
引数	型名 変数名 内容			
	CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	CIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO pGroup		入力
	*			
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK 正常			
説明	引数 pGroup で指定されたサイクリック伝	送グループの定期処	<b>卫</b> 理。	
	リンクスキャン完了をチェック。			
	※本関数は定期的に実行される必要が	ある。		

### 5.6.23 ccief\_basic\_master\_execute\_state

#### 表 32 ccief\_basic\_master\_execute\_state

機能	マスタ局状態実行			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_master_execute_state			
	(CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	*pGroup, int iEvent)		
引数	型名	変数名	内容	入出力
	CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	pGroup	グループ情報	入力
	*			
	int	iEvent	イベント	入力
戻り値	-			·
説明	マスタ局状態を実行。			
	各状態別に処理を振り分ける。			
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケ			
	ーション層プロトコル編)」を参照。			

# 5.6.24 ccief\_basic\_master\_execute\_state\_wait\_cyclic

#### 表 33 ccief\_basic\_master\_execute\_state\_wait\_cyclic

機能	マスタ局状態実行(待機中)			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_master_execute_state_w	ait_cyclic		
	(CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	*pGroup, int iEvent)		
引数	型名	変数名	内容	入出力
	CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	pGroup	グループ情報	入力
	*			
	int	iEvent	イベント	入力
戻り値	-			
説明	マスタ局状態が「待機中」の処理を実行。			
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケ			
	一ション層プロトコル編)」を参照。			

### 5.6.25 ccief\_basic\_master\_execute\_state\_persuasion

#### 表 34 ccief\_basic\_master\_execute\_state\_persuasion

機能	マスタ局状態実行(マスタ局調停中)			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_master_execute_state_p	ersuasion		
	(CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	*pGroup, int iEvent)		
引数	型名	変数名	内容	入出力
	CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	pGroup	グループ情報	入力
	*			
	int	iEvent	イベント	入力
戻り値	-			
説明	マスタ局状態が「マスタ局調停中」の処理を実行。			
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケ			
	ーション層プロトコル編)」を参照。			

# $5.6.26\ ccief\_basic\_master\_execute\_state\_linkscan\_end$

#### 表 35 ccief\_basic\_master\_execute\_state\_linkscan\_end

機能	マスタ局状態実行 (リンクスキャン完了)			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_master_execute_state_lii	nkscan_end		
	(CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	*pGroup, int iEvent)		
引数	型名 変数名 内容			
	CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	pGroup	グループ情報	入力
	*			
	int	iEvent	イベント	入力
戻り値	-			
説明	マスタ局状態が「リンクスキャン完了」の処理を実行。			
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケ			
	ーション層プロトコル編)」を参照。			

### 5.6.27 ccief\_basic\_master\_execute\_state\_linkscan

#### 表 36 ccief\_basic\_master\_execute\_state\_linkscan

機能	マスタ局状態実行(リンクスキャン中)			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_master_execute_state_lii	nkscan		
	(CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	*pGroup, int iEvent)		
引数	型名	変数名	内容	入出力
	CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	pGroup	グループ情報	入力
	*			
	int	iEvent	イベント	入力
戻り値	-			
説明	マスタ局状態が「リンクスキャン中」の処理を実行。			
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケ			
	ーション層プロトコル編)」を参照。			

### 5.6.28 ccief\_basic\_master\_persuasion\_timer\_timeout

#### 表 37 ccief\_basic\_master\_persuasion\_timer\_timeout

機能	フレーム監視時間タイムアウト(コールバック関数)			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_master_persuasion_time	r_timeout		
	(int iId, void *pCallbackArg)			
引数	型名 変数名 内容 入出力			
	int	int iId		
	void *	pCallbackArg	グループ情報	入力
			格納元ポインタ	
戻り値	-			
説明	フレーム監視時間のタイムアウト時に、タイマー機能からコールバック実行される。			
	「フレーム監視時間タイムアウト」イベント	〜を発行。		

### 5.6.29 ccief\_basic\_master\_cyclic\_timer\_timeout

#### 表 38 ccief\_basic\_master\_cyclic\_timer\_timeout

機能	サイクリック伝送タイムアウト(コールバック関数)			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_master_cyclic_timer_time	eout		
	(int iId, void *pCallbackArg)			
引数	型名 変数名 内容 入出力			
	int	int iId :		入力
	void *	pCallbackArg	グループ情報	入力
			格納元ポインタ	
戻り値	-			
説明	サイクリック伝送のタイムアウト時に、タイマー機能からコールバック実行される。			
	「リンクスキャン完了」イベントを発行。			

# 5.6.30 ccief\_basic\_master\_make\_cyclic\_data

#### 表 39 ccief\_basic\_master\_make\_cyclic\_data

機能	サイクリック伝送データ作成			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	int ccief_basic_master_make_cyclic_data			
	(CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO *pGroup)			
引数	型名	内容	入出力	
	CCIEF_BASIC_MASTER_GROUP_INFO	SIC_MASTER_GROUP_INFO pGroup		入力
	*			
戻り値	データサイズ(バイト)			
説明	サイクリック伝送の要求データを作成。			
	作成したデータサイズを戻り値にセット。			

# 5.6.31 ccief\_basic\_master\_send\_cyclic\_data

#### 表 40 ccief\_basic\_master\_send\_cyclic\_data

機能	サイクリック伝送データ送信			
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	int ccief_basic_master_send_cy	clic_data		
	(uint32_t ulIpAddress, uint8_t *pucData, int iDataSize)			
引数	型名	変数名	内容	入出力
	uint32_t	ulIpAddress	グループ情報	入力
	uint8_t *	pucData	送信データ	入力
			格納元ポインタ	
	int	iDataSize	送信データサイズ	入力
戻り値	CCIEF_BASIC_MASTER_ERR_OK 正常			
説明	サイクリック伝送の要求データ	を送信。		

# 5.6.32 ccief\_basic\_master\_recv\_cyclic\_data\_response

### 表 41 ccief\_basic\_master\_recv\_cyclic\_data\_response

機能	サイクリック伝送データ応答受信				
ファイル名	CCIEF_BASIC_MASTER.c		公開/非公開	非公開	
呼び出し形式	void ccief_basic_master_recv_cyclic_data_response				
	(uint8_t *pucData)				
引数	型名	変数名	内容	入出力	
	uint8_t *	pucData	受信データ	入力	
	格納元ポインタ				
戻り値	-				
説明	サイクリック伝送の応答データ	 受信。			

### 5.6.33 ccief\_basic\_slaves\_initialize

表 42 ccief\_basic\_slaves\_initialize

機能	スレーブ局状態初期化			
ファイル名	CCIEF_BASIC_SLAVES.c		公開/非公開	公開
呼び出し形式	void ccief_basic_slaves_initialize			
	(CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO *pSlave)			
引数	型名	変数名	内容	入出力
	CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	pSlave	スレーブ局	入力
	*		サイクリック伝送情報	
戻り値	-			
説明	スレーブ局状態を初期化。			

CCIEF\_BASIC\_SLAVES\_CYCLIC\_DATA\_INFO の構成を、サンプルコードを元に下記に示す。

### [ CCIEF\_BASIC\_SLAVES.h ]

CCIEF_BASIC_SLAVE_PARAMETE	R ∗pParameter;	/* Parameter */
int	iNumber;	/* Slave Number */
uint32_t	ulId;	/* Id number */
int	iStationNumber;	/* Number of stations */
int	iGroupStationNumber;	/* Number of stations for the group */
int	iCyclicStart;	/* Start cyclic of the user operation */
int	iState;	/* State of Slave */
int	iCyclicState;	/* Cyclic state */
int	iCyclicStateSet;	/* Setting of the cyclic state */
int	iReceiveComplete;	/* State of response recieve */
int	iDuplicateState;	/* State of slave duplication */
uint16_t	*pusFrameSequenceNumber;	/* Frame sequence number of the master */
uint16_t	usProtocolVersion;	/* Protocol version of the slave */
uint16_t	usEndCode;	/* End code of the slave */
uint16_t	usFrameSequenceNumber;	/* Frame sequence number of the slave */
CCIEF_BASIC_SLAVE_NOTIFY_INF	O NotifyInfo;	/* Notification information of the slave */
uint16_t u	sCyclicTransmissionTimeoutCount;	/* Count of cyclic transmission timeout */
uint16_t u	sTimeoutCount; /* Counter o	of timeout for the cyclic transmission timeout */
uint16_t	*pusRWw;	/* Pointer of RWw for the packet */
uint16_t	*pusRY;	/* Pointer of RY for the packet */
uint16_t	*pusRWr;	/* Pointer of RWr for the packet */
uint16_t	*pusRX;	/* Pointer of RX for the packet */
uint16_t	*pusSlaveRWr;	/* Pointer of RWr for the slave */
uint16_t	*pusSlaveRX;	/* Pointer of RX for the slave */

# 5.6.34 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state

#### 表 43 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state

機能	スレーブ局状態実行			
ファイル名	CCIEF_BASIC_SLAVES.c		公開/非公開	公開
呼び出し形式	void ccief_basic_slaves_execute_state			
	(CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	*pSlave, int iEvent)		
引数	型名	変数名	内容	入出力
	CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	pSlave	スレーブ局	入力
	*		サイクリック伝送情報	
	int	iEvent	イベント	入力
戻り値	_			
説明	スレーブ局状態を実行。			
	各状態別に処理を振り分ける。			
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケー			
	ション層プロトコル編)」を参照。			

#### 5.6.35 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state\_disconnect

### 表 44 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state\_disconnect

機能	スレーブ局状態実行(解列中)				
ファイル名	CCIEF_BASIC_SLAVES.c		公開/非公開	非公開	
呼び出し形式	void ccief_basic_slaves_execute_state_disconne	ect			
	(CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	*pSlave, int iEvent)			
引数	型名	変数名	内容 入出力		
	CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	pSlave	スレーブ局	入力	
	*		サイクリック伝送情報		
	int	iEvent	イベント	入力	
戻り値	-				
説明	スレーブ局状態が「解列中」の処理を実行。				
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケー				
	ション層プロトコル編)」を参照。				

# 5.6.36 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state\_connecting

#### 表 45 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state\_connecting

機能	スレーブ局状態実行(復列待ち)			
ファイル名	CCIEF_BASIC_SLAVES.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_slaves_execute_state_connect	ing		
	(CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	*pSlave, int iEvent)		
引数	型名 変数名 内容 入出			
	CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	pSlave	スレーブ局	入力
	*		サイクリック伝送情報	
	int	iEvent	イベント	入力
戻り値	-			
説明	スレーブ局状態が「復列待ち」の処理を実行。			
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケー			
	ション層プロトコル編)」を参照。			

### 5.6.37 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state\_cyclic\_stop

#### 表 46 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state\_cyclic\_stop

機能	スレーブ局状態実行(サイクリック停止中)			
ファイル名	CCIEF_BASIC_SLAVES.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_slaves_execute_state_cyclic_st	сор		
	(CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	*pSlave, int iEvent)		
引数	型名 変数名 内容 入			
	CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	pSlave	スレーブ局	入力
	*		サイクリック伝送情報	
	int	iEvent	イベント	入力
戻り値	-			
説明	スレーブ局状態が「サイクリック停止中」の処理	理を実行。		
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケー			
	ション層プロトコル編)」を参照。			

# 5.6.38 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state\_cyclic\_end

#### 表 47 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state\_cyclic\_end

機能	スレーブ局状態実行(サイクリック伝送完了)			
ファイル名	CCIEF_BASIC_SLAVES.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_slaves_execute_state_cyclic_er	nd		
	(CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	*pSlave, int iEvent)		
引数	型名 変数名 内容			
	CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	pSlave	スレーブ局	入力
	*		サイクリック伝送情報	
	int	iEvent	イベント	入力
戻り値	_			
説明	スレーブ局状態が「サイクリック伝送完了」の処理を実行。			
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワーク Basic-アプリケー			
	ション層プロトコル編)」を参照。			

### 5.6.39 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state\_cyclic

#### 表 48 ccief\_basic\_slaves\_execute\_state\_cyclic

機能	スレーブ局状態実行(サイクリック伝送中)			
ファイル名	CCIEF_BASIC_SLAVES.c		公開/非公開	非公開
呼び出し形式	void ccief_basic_slaves_execute_state_cyclic			
	(CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	*pSlave, int iEvent)		
引数	型名	内容	入出力	
	CCIEF_BASIC_SLAVES_CYCLIC_DATA_INFO	pSlave	スレーブ局	入力
	*		サイクリック伝送情報	
	int	iEvent	イベント	入力
戻り値	-			
説明	スレーブ局状態が「サイクリック伝送中」の処理	理を実行。		
	※詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク仕様書(CC-Link IE フィールドネットワークBasic-アプリケー			
	ション層プロトコル編)」を参照。			

# 5.6.40 socket\_initialize

#### 表 49 socket\_initialize

機能	ソケット初期化				
ファイル名	SOCKET.c		公開/非公開	公開	
呼び出し形式	int socket_initialize				
	(SOCKET *sock, uint32_t ı	ılIpAddress, uint16_t usPor	tNumber)		
引数	型名	変数名	内容		入出力
	SOCKET *	sock	ソケットディスクリプタ		出力
			格納先ポインタ		
	uint32_t	ulIpAddress	IP アドレス		入力
	uint16_t	usPortNumber	ポート番号		入力
戻り値	SOCKET_ERR_OK 正常				
	SOCKET_ERR_SOCKET ソ	ケット生成異常			
説明	ソケットの初期化。				
	ソケットディスクリプタを返す。				
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。			

### 5.6.41 socket\_terminate

#### 表 50 socket\_terminate

機能	ソケット終了				
ファイル名	SOCKET.c		公開/非公開 公開		
呼び出し形式	void socket_terminate				
	(SOCKET sock)	(SOCKET sock)			
引数	型名	変数名	内容		入出力
	SOCKET	sock	ソケットディスクリプタ		入力
戻り値	-				
説明	ソケットの終了。				
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。			

### 5.6.42 socket\_recv

#### 表 51 socket\_recv

機能	パケット受信				
ファイル名	SOCKET.c	公開/非公開	公開		
呼び出し形式	int socket_recv				
	(SOCKET sock, uint8_t *pu	cStream, int iLength, uint3	2_t *pulRecvAddr, uint16_t	*pusRe	cvPortNumber)
引数	型名	変数名	内容		入出力
	SOCKET	sock	ソケットディスクリプタ		入力
	uint8_t *	pucStream	受信パケット		出力
	int	iLength	受信パケット長		入力
	uint32_t *	pulRecvAddr	送信元 IP アドレス		出力
	uint16_t *	pusRecvPortNumber	送信元ポート番号		出力
戻り値	SOCKET_ERR_OK 正常				
	SOCKET_ERR_NO_RECEIV	ABLE 受信データなし			
	SOCKET_ERR_RECV ソケ:	SOCKET_ERR_RECV ソケット受信異常			
説明	パケット受信。				
	ユーザーの実装先の環境	ユーザーの実装先の環境に応じて書き換えること。			
	※本関数は定期的に実行	される必要がある。			

### 5.6.43 socket\_send

#### 表 52 socket\_send

機能	パケット送信				
ファイル名	SOCKET.c	SOCKET.c 公開/非公開 公開			
呼び出し形式	int socket_send				
	(SOCKET sock, uint8_t *pu	cStream, int iLength, uint3	32_t ulSendAddr, uint16_t us	sSendPo	ortNumber)
引数	型名	変数名	内容		入出力
	SOCKET	sock	ソケットディスクリプタ		入力
	uint8_t *	pucStream	送信パケット		入力
	int	iLength	送信パケット長		入力
	uint32_t	ulSendAddr	送信先 IP アドレス		入力
	uint16_t	usSendPortNumber	送信先ポート番号		入力
戻り値	SOCKET_ERR_OK 正常				
	SOCKET_ERR_SEND ソケット送信異常				
説明	パケット送信。				
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。			

# 5.6.44 timer\_initialize

#### 表 53 timer\_initialize

機能	タイマー初期化				
ファイル名	TIMER.c		公開/非公開 公開		
呼び出し形式	void timer_initialize				
	(void)				
引数	型名	変数名	内容		入出力
	-	-	_		-
戻り値	-				
説明	タイマー機能の初期化。				
	※タイマー最大個数は、de	fine名 "TIMER_MAX" で	定義。		

# 5.6.45 timer\_terminate

### 表 54 timer\_terminate

機能	タイマー終了						
ファイル名	TIMER.c		公開/非公開 公開				
呼び出し形式	void timer_terminate	void timer_terminate					
	(void)	(void)					
引数	型名	変数名	内容		入出力		
	-	_	_		-		
戻り値	-						
説明	タイマー機能の終了。	タイマー機能の終了。					

# 5.6.46 timer\_main

### 表 55 timer\_main

機能	タイマーメイン処理				
ファイル名	TIMER.c		公開/非公開 公開		
呼び出し形式	void timer_main	void timer_main			
	(void)				
引数	型名	変数名	内容		入出力
	-	-	-		-
戻り値	-				
説明	タイマーメイン処理。				
	タイムアップ時に、ユーザーが指定したコールバック関数を実行。				
	※本関数は定期的に実行	される必要がある。			

### 5.6.47 timer\_start

#### 表 56 timer\_start

機能	タイマー開始					
ファイル名	TIMER.c		公開/非公開	公開		
呼び出し形式	int timer_start					
	(long ITime, int *piId, TIME	R_CALLBACK pCallbackFu	nc, void *pCallbackArg)			
引数	型名	変数名	内容	入出力		
	long	ITime	タイムアウト時間[ms]	入力		
	int *	piId	タイマーID	出力		
			格納先ポインタ			
	TIMER_CALLBACK	pCallbackFunc	コールバック関数	入力		
			格納元ポインタ			
	void *	pCallbackArg	コールバック関数の引数	入力		
戻り値	TIMER_OK 正常					
	TIMER_RESOURCE_NONE	タイマー枯渇				
説明	タイマーを開始。					
	引数 pild で指定された格約	引数 pild で指定された格納先へ、開始したタイマーID をセット。				
	引数 pCallbackFunc で指定	されたコールバック関数を	·登録。			
	引数 pCallbackArg で指定さ	されたコールバック引数を登	<b>登録。</b>			

### 5.6.48 timer\_stop

#### 表 57 timer\_stop

機能	タイマー停止					
ファイル名	TIMER.c		公開/非公開	公開		
呼び出し形式	void timer_main	/oid timer_main				
	(int iId)	(int iId)				
引数	型名	変数名	内容	入出力		
	int	iId	タイマーID	入力		
戻り値	-					
説明	引数 pild で指定されたタイ	マーを停止。				

# 5.6.49 timer\_get\_time

#### 表 58 timer\_get\_time

機能	現在時間取得					
ファイル名	TIMER.c		公開/非公開 公開			
呼び出し形式	int64_t timer_get_time	int64_t timer_get_time				
	(void)	(void)				
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	-	_	_		-	
戻り値	現在時間(システム時間)[us]					
説明	現在のシステム時間を取得	<b>7</b> .				

### 5.6.50 timer\_calculate\_time\_data

#### 表 59 timer\_calculate\_time\_data

機能	時計情報算出					
ファイル名	TIMER.c		公開/非公開 公開			
呼び出し形式	int64_t timer_calculate_time	int64_t timer_calculate_time_data				
	(void)					
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	_	_	_		-	
戻り値	時計情報					
説明	現在のシステム時間から時	現在のシステム時間から時計情報(UNIX 時間)を算出する。				
	※時計情報は、現地時間が	いら算出。				

### 5.6.51 timer\_analyze\_time\_data

表 60 timer\_analyze\_time\_data

機能	時計情報解析				
ファイル名	TIMER.c		公開/非公開	公開	
呼び出し形式	void timer_analyze_time_dat	void timer_analyze_time_data			
	(int64_t IITime, TIMER_TIME	E_DATA *pTimeData)			
引数	型名	変数名	内容		入出力
	int64_t	IITime	時計情報(UNIX 時間)		入力
	TIMER_TIME_DATA *	pTimeData	時計データの格納先ポイ	ンタ	出力
戻り値	-				
説明	引数 IITime で指定された時計情報(UNIX 時間)を解析し、				
	引数 pTimeData に格納。				

TIMER\_TIME\_DATA の構成を、サンプルコードを元に下記に示す。

#### [TIMER.h]

```
typedef struct
                         /* Year */
    uint16_t usYear;
    uint16_t usMonth;
                         /* Month */
    uint16_t usDay;
                         /* Day */
    uint16_t usHour;
                         /* Hour */
                         /* Minute */
    uint16_t usMinute;
    uint16_t usSecond;
                              /* Second */
    uint16_t usMilliseconds;
                              /* Milliseconds */
} TIMER_TIME_DATA;
```

# 5.6.52 timer\_gettimeofday

表 61 timer\_gettimeofday

機能	システム時間取得	システム時間取得				
ファイル名	TIMER.c		公開/非公開	公開		
呼び出し形式	int timer_gettimeofday					
	(struct timeval *tv, struct	timezone *tz)				
引数	型名	変数名	内容	入出力		
	struct timeval *	tv	システム時間[us]	出力		
			格納先ポインタ			
	struct timezone *	tz	タイムゾーン	出力		
			格納先ポインタ			
戻り値	TIMER_OK 正常					
説明	システム時間[us]を取得す	システム時間[us]を取得する。				
	ューザーの実装先の環境に	ユーザーの実装先の環境に応じて書き換えること。				
	※サンプルコードは、POSI	X 標準関数である gettime	ofday の実装例を記述して	いる。		

### 5.6.53 main

### 表 62 main

機能	メイン処理					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開 公開			
呼び出し形式	void main					
	(int argc, char *argv∏)					
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	int	argc	コマンドライン引数の総個数		入力	
	char *	argv[]	コマンドライン引数		入力	
戻り値	-					
説明	ネットワークアダプタ情報	の取得。				
	パラメータの読み出し。					
	タイマー機能の初期化。					
	タイマー機能のメイン処理	タイマー機能のメイン処理の実行。(ループ処理)				
	ューザーの実装先の環境	竟に応じて書き換えること。				

# $5.6.54\ user\_callback\_cyclic\_link\_scan\_end$

### 表 63 user\_callback\_cyclic\_link\_scan\_end

機能	リンクスキャン完了(コーノ	リンクスキャン完了(コールバック関数)				
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開	公開		
呼び出し形式	void user_callback_cyclic_	link_scan_end				
	(uint8_t ucGroupNumber)					
引数	型名	変数名	内容	入出力		
	uint8_t	ucGroupNumber	グループ No.	入力		
戻り値	_					
説明	マスタ局からのリンクスキ	テャン完了時に実行される。				
	サイクリック伝送のグルー	-プが複数存在する場合は、				
	引数 ucGroupNumber の	グループ番号毎に実行される	5.			
	ューザーの実装先の環境	竟に応じて書き換えること。				
	※サンプルコードでは、以	以下の処理を実施。				
	指定されたグループ番	号に属するスレーブ局の RY	′、および RWw に			
	スレーブ局 ID をセット。	5				

# 5.6.55 user\_parameter\_file\_read

#### 表 64 user\_parameter\_file\_read

機能	パラメータファイル読み出し					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開	非公開		
呼び出し形式	int user_parameter_file_read					
	(char *file_path, CCIEF_BASIC_MASTER	_PARAMETER *pPara	ameter)			
引数	型名	変数名	内容	入出力		
	char *	file_path	ファイル	入力		
	CCIEF_BASIC_MASTER_PARAMETER	pParameter	マスタ局パラメータ	出力		
	*		格納先ポインタ			
戻り値	USER_ERR_OK 正常					
	USER_ERR_NG 異常					
説明	引数 file_path で指定されたファイルを読	引数 file_path で指定されたファイルを読み込み、引数 pParameter に格納。				
	ユーザーの実装先の環境に応じて書き	換えること。				

### 5.6.56 user\_get\_input\_line

### 表 65 user\_get\_input\_line

機能	入力文字列取得					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開	非公開	用	
呼び出し形式	void user_get_input_line	void user_get_input_line				
	(char *pcLine, int iLineLen	gth)				
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	char *	pcLine	文字列格納先ポインタ		出力	
	int	iLineLength	最大入力文字数		入力	
戻り値	-					
説明	ユーザーが入力した文字を	川を取得。				
	(Enter キー押下で入力終了)					
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。				

# 5.6.57 user\_show\_menu\_top

#### 表 66 user\_show\_menu\_top

機能	メニュー画面表示					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開 非公開		뤽	
呼び出し形式	void user_show_menu_top					
	(void)					
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	-	_	-		-	
戻り値	-	-				
説明	メニュー画面を表示。					
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。				

# 5.6.58 user\_input\_check

### 表 67 user\_input\_check

機能	入力チェック					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開	非公開		
呼び出し形式	int user_input_check					
	(void)	(void)				
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	_	_	_		-	
戻り値	USER_ERR_OK 正常					
	USER_EXIT 終了					
説明	メニュー画面のユーザーの	メニュー画面のユーザーのキー入力をチェック。				
	ユーザーの実装先の環境に応じて書き換えること。					
	※本関数は定期的に実行	される必要がある。				

### 5.6.59 user\_start\_cyclic

#### 表 68 user\_start\_cyclic

機能	サイクリック伝送開始					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開	非公開	荆	
呼び出し形式	void user_start_cyclic	void user_start_cyclic				
	(void)					
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	-	-	_		_	
戻り値	-					
説明	サイクリック伝送を開始。	サイクリック伝送を開始。				
	(パラメータ設定されている、全てのスレーブ局のサイクリック伝送を開始。)					
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。				

# 5.6.60 user\_stop\_cyclic

#### 表 69 user\_stop\_cyclic

機能	サイクリック伝送停止					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開	公開/非公開 非公開		
呼び出し形式	void user_stop_cyclic	void user_stop_cyclic				
	(void)					
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	-	_	_		_	
戻り値	-					
説明	サイクリック伝送を停止。	サイクリック伝送を停止。				
	(パラメータ設定されている、全てのスレーブ局のサイクリック伝送を停止。)					
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。				

# 5.6.61 user\_start\_application

#### 表 70 user\_start\_application

機能	アプリケーション開始					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開 非公開		開	
呼び出し形式	void user_start_application	void user_start_application				
	(void)					
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	-	_	_		_	
戻り値	-					
説明	アプリケーションを開始。					
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。				

# 5.6.62 user\_stop\_application

#### 表 71 user\_stop\_application

機能	アプリケーション停止				
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開 非公開		用
呼び出し形式	void user_stop_application				
	(void)				
引数	型名	変数名	内容		入出力
	-	_	-		-
戻り値	-				
説明	アプリケーションを停止。				
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。			

# 5.6.63 user\_show\_slave\_info

#### 表 72 user\_show\_slave\_info

機能	スレーブ局情報表示					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開	非公開	荆	
呼び出し形式	void user_show_slave_info					
	(void)	(void)				
引数	型名	変数名	内容    入出力		入出力	
	-	_	-		-	
戻り値	-					
説明	画面にスレーブ局情報を表	画面にスレーブ局情報を表示。				
	(パラメータで設定されている、全てのスレーブ局の情報を表示。)					
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。				

### 5.6.64 user\_show\_master\_info

#### 表 73 user\_show\_master\_info

機能	マスタ局情報表示				
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開	非公開	用
呼び出し形式	void user_show_master_info				
	(void)				
引数	型名	変数名	内容		入出力
	_	-	_		-
戻り値	-				
説明	画面にマスタ局情報を表示。				
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。			

# 5.6.65 user\_show\_parameter

#### 表 74 user\_show\_parameter

機能	パラメータ表示					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開 非公開		用	
呼び出し形式	void user_show_parameter					
	(void)					
引数	型名	変数名	内容		入出力	
	-	-	-		-	
戻り値	-					
説明	画面にマスタ局パラメータを表示。					
	ユーザーの実装先の環境に	こ応じて書き換えること。				

# 5.6.66 user\_get\_adapter\_info

### 表 75 user\_get\_adapter\_info

2 10 app. 20-2 app. 1110							
機能	ネットワークアダプタ情報取	ネットワークアダプタ情報取得					
ファイル名	USER_SAMPLE.c		公開/非公開	非公開			
呼び出し形式	int user_get_adapter_info	int user_get_adapter_info					
	(USER_ADAPTER_INFO *pGetAdapterInfo)						
引数	型名	変数名	内容		入出力		
	USER_ADAPTER_INFO *	pGetAdapterInfo	ネットワークアダプタ情報	ł	出力		
			格納先ポインタ				
戻り値	USER_ERR_OK 正常						
	USER_ERR_NG 異常						
説明	ネットワークアダプタ情報を	ネットワークアダプタ情報を取得。					
	ユーザーの環境に応じて書き換えること。						
	※サンプルコードは、Windo	owsOS 上のネットワークア	ダプタの取得例を記述してい	いる。			

#### 6 付録:サンプルコードのコンパイルから実行までの手順

「gcc(GNU Compiler Collection)」を使用する場合のサンプルコードのコンパイルから実行までの手順を下記に示します。
OS は Linux とし、ディストリビューションは CentOS とする。

#### 6.1 仕様

サンプルコードの実行環境の例を、図 11 に示します。



### CCIEF-BASIC Master Settings

- IP Address : 192.168.3.100- Port Number : 61450- Protocol : UDP

- Total of Group : 1 - Total of Slave Number : 1



#### **CCIEF-BASIC Slave No.1 Settings**

- IP Address : 192.168.3.1- Port Number : 61450- Protocol : UDP

- Number of Occupied Stations: 1

図 11. サンプルコードの実行環境

サンプルコードでは、CCIEF-BASIC スレーブ局(サンプルアプリケーション※1)とサイクリック通信を実行します。

コマンドライン引数で、ユーザーが設定したパラメータファイルを指定し、アプリケーションを起動します。

実行環境に複数のネットワークアダプタが装着されている場合は、装着されているネットワークアダプタの選択画面を表示し、 ユーザーが選択したネットワークアダプタで、サンプルコードを起動します。

※1 詳細は、「CC-Link IE フィールドネットワーク Basic サンプルコード仕様書 スレーブ局編」を参照ください。

#### 6.2 アプリケーションの作成

gcc を使用してアプリケーションを作成するまでの手順を示します。但しサンプルコードのディレクトリ構成は「/home/ユーザ名/CCIEF-BASIC\_Master」とする。

- (1) コンパイルを行う。「gcc」コマンドを持ちいてコンパイルを行う。
- (2) コンパイルを行うためのコマンドを図12に示す。

```
マアイル(F) 編集(E) 表示(V) 検索 (S) 端末(T) ヘルプ(H)

[ューザ名®localhost ~]$ gcc -I /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/library/include/ -c /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/library/src/SLMP.c 「コーザ名®localhost ~]$ gcc -I /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/sample/include/ -c /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/sample/src/SOCKET.c 「ューザ名®localhost ~]$ gcc -I /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/sample/include/ -c /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/sample/src/TIMER.c 「ューザ名®localhost ~]$ gcc -I /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/library/include/ -I /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/sample/include/ -c /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/sample/src/CCIEF_BASIC_Master/library/include/ -I /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/sample/include/ -c /home/ユーザ名/CCIEF-BASIC_Master/sample/src/CCIEF_BASIC_SLAVES.c 「コーザ名®localhost ~]$ gcc -I /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/library/include/ -I /home/ューザ名/CCIEF-BASIC_Master/sample/include/ -c /home/ユーザ名/CCIEF-BASIC_Master/sample/src/USER_SAMPLE.c 「ユーザ名®localhost ~]$ gcc SLMP.o CCIEF_BASIC_SLAVES.o CCIEF_BASIC_Master/sample/src/USER_SAMPLE.c 「ユーザ名®localhost ~]$ gcc SLMP.o CCIEF_BASIC_SLAVES.o CCIEF_BASIC_MASTER.o SOCKET.o TIMER.o USER_SAMPLE.o -o Master_sample [ユーザ名®localhost ~]$ [
```

図12 コンパイルコマンド

#### 6.3 アプリケーションの実行

アプリケーションを実行するまでの手順を示します。

(1) マスタ局のパラメータファイルを作成します。(詳細は、「4 仕様」を参照)

この時、パラメータファイルを変更する際に「Quoted field as text」のチェック欄にチェックが記されている場合チェックは外してください。

#### [ MasterParameter.csv ]

, ,

CCIEF-BASIC Master Sample Parameter,,

. .

Group,,

ID. DATA, COMMENT

- 1, 1, Total number of group
- 2, 1, Number of group
- 3, 100, Group1 Cyclic transmission timeout
- 4, 2, Group1 Count of cyclic transmission timeout
- 5, 0, Group1 Constant link scan time

, ,

Slave..

- ID, DATA, COMMENT
- 1, 1, Total number of slave
- 2, 192. 168. 3. 1, Slave1 IP address
- 3, 1, Slavel Number of occupied stations
- 4, 1, Slavel Number of group
- (2) ルートユーザでない場合はコマンドで「sudo ./Master\_sample MasterParameter.csv」を実行する。この時に現在使用しているユーザのパスワードを入力する。ルートユーザの場合「./Master\_sample MasterParameter.csv」を実行する。

※デフォルトゲートウェイが設定されていない場合はコマンドで「route add default gw 192.168.3.\*\*」を実行し、デフォルトゲートウェイを追加する。

アプリケーションの実行例を、以下に示します。

CC-Link IE フィールドネットワーク Basic スレーブ局とのサイクリック通信を実行した場合の出力は、次のようになります。

(3) アプリケーションが正常に実行した場合の出力は、次のようになります。

Start CC-Link IE Field Basic Master Station!

Show master parameter!

Master:

IP Address:

IP Address:

Subnet mask:

Defaut | GW | IP address:

192.168.3.100 (Master ID:0xC0A80364)

255.255.255.0

192.168.3.254

Total Number of Group: Group No. 1: Disconection Time[ms]: 100 (0:500[ms]) Disconection Timeout Count: 2 (0:3) Constant Link Scan Time[ms]: Not use Total Number of Slave: Slave No. 1: IP Address: 192.168.3.1 (Slave ID:0xC0A80301) Occupied Station Number: Group Number: 1 Start cyclic of all the slaves! Start the application! Please input the followng key values if you want any action. ' 1' - Start the cyclic. - Stop the cyclic. - Start the application. - Stop the application. - Show information of the slave. - Show information of the master. - Show the parameter. 'Esc' - Exit the application.

図 2. マスタ局起動画面

- (4) アプリケーションのユーザー操作例を、以下に示します。
  - ① '1' キーを押下。

Start cyclic of all the slaves!

図 3. '1'キーを押下

② '2' キーを押下。

Stop cyclic of all the slaves!

図 4. '2'キーを押下

③ '3' キーを押下。

Start the application!

図 5. '3'キーを押下

④ '4' キーを押下。

Stop the application!

図 6. '4'キーを押下

⑤ '5' キーを押下。

Show the state of all the slaves!

Slave No.1:

Slave ID: 0xC0A80301 Occupied Station Number: Group No.: 5 [CYCLIC] State: Protocol Version: 0x0001 Error Code: 0x0000 Slave Notify Information: Vender Code: 0x1234 Model Code: 0x00010001 Machine Version: 0x0001 Unit Info: 0x0001 Error Code: 0x0000 Unit Data: 0x00000000 Frame sequence number: 0x0385 RX | F E D C B A 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 | data 0000 | 0 0 0 0 0 0 1 1 1 0 0 0 0 1 1 0 | 0x0386 0010 | 0 0 0 0 0 0 1 1 1 0 0 0 0 1 1 0 | 0x0386 0020 | 0 0 0 0 0 0 1 1 1 0 0 0 0 1 1 0 | 0x0386 0030 | 0 0 0 0 0 0 1 1 1 0 0 0 0 1 1 0 | 0x0386 RY | F E D C B A 9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 | data 0000 | 0 0 0 0 0 0 1 1 1 0 0 0 0 1 1 1 | 0x0387 0010 | 0 0 0 0 0 0 1 1 1 0 0 0 0 1 1 1 | 0x0387 0020 | 0 0 0 0 0 0 1 1 1 0 0 0 0 1 1 1 | 0x0387 0030 | 0 0 0 0 0 0 1 1 1 0 0 0 0 1 1 1 | 0x0387 RWw | +7 +5 +3 +2 +6 +4 +1 +0 0000 | 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0008 | 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0010 | 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0018 | 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 0x0387 +7 +6 +5 +4 +3 +2 +1 RWr +0 0000 | 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0008 | 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0010 | 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0018 | 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386 0x0386

#### 図 7. '5' キーを押下

#### ⑥ '6' キーを押下。

Show the state of master! Master: Protocol Version: 0x0001 Master ID: 0xC0A80364 Unit Info: 0x0001 Parameter ID: 0x6C32 Group No. 1: Total Number of Slave: Total Number of Occupied Station: 1 State: 4 [LINK\_SCAN\_END] Time Data: 1459868384442 [2016-03-31 14:59:44.442]

```
Frame sequence number: 0x060E
Link scan time(Current): 1.133[ms]
Link scan time(Minimum): 0.964[ms]
Link scan time(Maximum): 3.046[ms]
Group:

Master(ID:100)
|--- Slave No.1 (ID:0xC0A80301 CyclicState:ON State:5 [CYCLIC])
```

図 8. '6' キーを押下

### ⑦ '7' キーを押下。

```
Show master parameter!
    Master:
      IP Address:
                                         192.168.3.100 (Master ID:0xCOA80364)
      Subnet mask:
                                         255. 255. 255. 0
      Defautl GW IP address:
                                         192. 168. 3. 254
    Total Number of Group:
      Group No. 1:
        Disconection Time[ms]:
                                         100 (0:500[ms])
        Disconection Timeout Count:
                                         2 (0:3)
        Constant Link Scan Time[ms]:
                                         Not use
    Total number of slave:
      Slave No. 1:
        IP Address:
                                         192.168.3.1 (Slave ID: 0xC0A80301)
        Occupied Station Number:
        Group Number:
```

図 9. '7' キーを押下

#### ⑧ 'Esc' キーを押下。

```
Exit the application? (if you want exit, please press 'Y')

Application has exited. (please any press)
```

図 10. 'Esc' キーを押下